

災害への備え、私たちに「今」できること ～被災経験から学ぶ～

第1部 講義「震災の備えのBCP～医療過疎の医療機関で経験した令和6年能登半島地震について～」

令和4年に災害時の事業継続計画（BCP）を策定され、令和6年能登半島地震発災後、BCPに基づいて、医療過疎地域の診療所院長として災害医療を提供し、地域医療の復旧・継続に取り組まれた講師の実践から、今すべき備えを学びます。

第2部 座談会 地域医療者が「今」何をすべきか知り、動く原動力を得る

小木クリニック（石川県鳳珠郡能登町） 院長瀬島 照弘 先生
名古屋市医師会 在宅医療・介護連携委員会 委員長 亀井 克典 先生
副委員長 任 隆光 先生



講師 濑島 照弘 先生

略歴 平成6年 金沢医科大学卒業
卒後、金沢医科大学 一般消化器外科入局
能登地区で下記病院に勤務
(恵寿総合病院、公立宇出津総合病院、佐原病院)
平成26年 小木クリニック開業、現在に至る

配信期間

令和7年10月1日（水）～10月31日（金）

◆動画は配信期間内、何度でもご視聴いただけます。

対象 申込方法

◆名古屋市内の療養者を支援する医師向け研修です。（他職種も視聴可能）
◆申込みは下記URL又は二次元コードから
<https://x.gd/AQ1J4>
申込みいただいたメールアドレスに、
視聴用URLと資料をお送りいたします。



申込締切

9月28日（日）

参加費

無料

＜お問い合わせ先＞
名古屋市はち丸在宅支援センター 事業企画グループ
電話 052-971-0874（代表）